

25年6月12日

2025年5月度市況

東京洋紙同業会（紙青会作成）

<印刷用紙 A>

平判は学参、金融関連を中心に動きがみられたものの、大口案件が少なく前年を下回った。

巻取は学参、生損保、チラシ関連に動きがあり、前年をやや上回った。

（前年比 平判 95.2% 巻取 101.1%）

再生紙平判は役所、官公庁関連の入札案件の受注増加及びスポット案件の受注により前年を大幅に上回った。

巻取は定期案件以外に目立った動きもなく前年を下回った。

（前年比 再生上質平判 153.7% 再生上質巻取 87.6% 再生上質計 108.2%）

（前年比 印刷用紙 A 全体 96.4%）

<A2 コート>

平判は、飲食関連、デリバリー関連のチラシの動きが活発だが、不動産関連は継続的に低調な状況が続いている。商印関連のカタログパンフ、イベントチラシ等の動きがあったが、全体的な部数減の影響で平判にシフトしている案件がみられ、グロス、マット共に前年をわずかに上回った。

巻取は、量販店や、デリバリー等で一部チラシの動きがみられたが、雑誌、カタログパンフ関連、不動産関連のチラシの落ち込みが続いており、グロス、マット共に前年を大幅に下回った。

（前年比 平判 100.6% 巻取 75.4% 全体 95.7%）

<A3 コート>

スーパー、ドラッグストア、デリバリー等の定期的なチラシ案件と株主総会関連で動きがあったが、不動産関連のチラシが落ち込んでいる。平判は前年を下回ったが、巻取は前年を上回った。

（前年比 平判 92.6% 巻取 102.2% 全体 99.7%）

<ノーカーボン紙>

平判は金融系手書き帳票の動きが若干見られたが全体的に低調であった。

巻取は県税案件の動きはあったものの、生損保系帳票の動きが鈍く、目立ったスポットも見られず前年を大幅に下回った。

（前年比 平判 92.5% 巻取 60.1%）

<上質フォーム>

株主総会関係の通知物や各自治体の税金納付書案件は例年通りの動きはあるものの、国保カードに代わる資格確認書で数量減となり、また前年の都知事選案件が今期はなく、前年を大幅に下回った。

（前年比 86.3%）

<包装用紙>

役所向け、金融機関・株式向け封筒等に一部動きがあったものの、全般的な動きとしては低調で、片艶晒、両更晒などが前年を下回った。

軽包装は雑包装用途の動きが鈍く、特に好調であった前年を大きく下回った。

純白ロールはお中元向け包装紙の動きも見られ始め、前年を上回った。

包装紙全体では91.2%と前年を下回った。

(前年比 91.2%)

<板紙>

コートボールは物価高が続き、菓子類の紙パッケージから軟包装に購買が移行している影響もあり低調であった。

特板は大型連休明けの荷動きが鈍く、土産物関係の在庫調整もあり、低調であった。

高板は商印関連のキャンペーンものの販促物に一部動きが見られた。

チップボールにおいても大型連休明けの反動で梱包・建材共に低調。また貼合品の荷動きはコストダウンの影響で、低調が続いている。

全体的には大型連休明けの荷動きの鈍さから、前年を下回った。

(前年比 94.3%)